『海のフードチェーン』の一貫管理体制の構築

攻めの 水産業

国産水産物の輸出拡大の機運の高まり

- ■将来的な国内市場の縮小
- ■世界的な和食への関心の高まり →輸出に活路を見出すことが必要

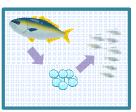
- ■国では国産水産物の輸出3,500億円を 目標に 輸出国のニーズに応じた輸出環 境の整備などの取組を推進
- 日EU・EPAの発効に伴いブリ(冷凍フィレ) の輸出時の関税が撤廃

このチャンスを活かすためにも、諸外国が求める、生産から輸

出までのフードチェーン全体の管理体制の構築が必要

→ EUへの輸出拡大 の可能性がアップ

EUが求める養殖魚の輸出フロー



人工種苗牛産施設



養殖場等【登録必須】



陸揚げ地【登録必須】



加工場【認定必須】



※画像データの一部は(一社)海洋水産システム協会提供

養殖魚の輸出拡大に向けた要件

資源管理・トレーサい リティー

- ■資源の減少に伴う天然種苗の採捕制限から、 安定的な供給のためには人工種苗が不可欠
- ■特にEU等では、由来や飼育履歴が明らかな人工種 苗の使用が必要

対 策

輸出に対応した人工種苗生産体制の構築

輸出先国の嗜好

- E Uや北米等では<mark>脂の乗った大型魚</mark>を求める傾向
- ■効率的に大型魚を生産するためには、早期採卵技術 の確立が不可欠

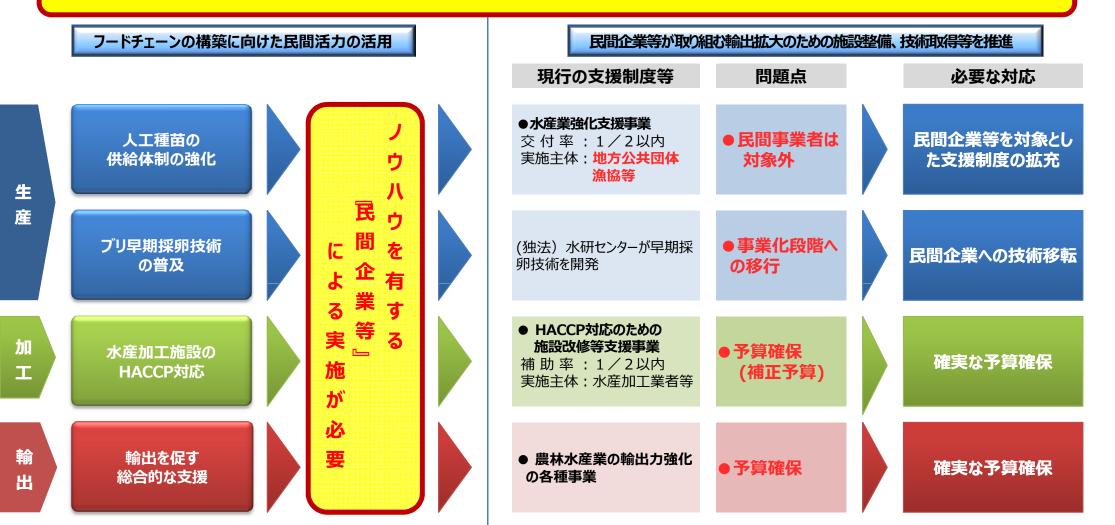
衛生管理

- E Uや北米では、HACCPが義務付け
- ■他の諸外国でもHACCPの導入が進展

国が確立した早期採卵技術の民間移転

HACCPに対応した加工施設の一層の拡大

養殖業を輸出産業として成長させるためには、フードチェーンの生産、加工、輸出の実際のプレーヤーである『民間企業等』を、さらに強力に後押しすることが不可欠



政策提言

- ◎ 養殖業を輸出産業として成長させるため、諸外国が求める生産から輸出までのフードチェーン全体の一貫した管理体制の構築を提言します。
- ・民間企業等が整備する人工種苗生産施設の整備に対する支援
- ・早期採卵技術の民間企業等への移転
- ・「HACCP対応のための施設改修等支援事業」の確実な予算確保 等

クラスタープランの推進による 本県が目指す養殖業の輸出産業化

クラスタープラン(宿毛・大月)

【名 称】宿毛・大月養殖ビジネス高度化プロジェクト

【実施主体】宿毛市、大月町、漁協、観光協会、商工会等

【計画期間】H29~H31

【スケシ゛ュール】

		H29	H30	H31	H32	H33
クロマグロ 人工種苗の供給	プ	供給				
加工施設及び 関連施設	ン	整備		稼動		
養殖クロマグロ キャンペーン展開	策定	養殖	マグロ	人工種苗養殖マグロ		



まき網漁業者

・養殖用餌料としてイワシ、 アジ、サバを供給

対象魚種

■対象魚種の生産量(H27年)

			全国計	高知県	全国順位
マ	ダ	1	63,605トン	4,890トン	4位
ブ		IJ	102,400トン	9,253トン	5位
クロ	マグ		14,825トン	1,517トン	3位

国からの技術移転



水産加工施設

・1次加工、2次加工等

冷凍冷蔵保管施設

- ・加工製品の保管
- ・養殖用冷凍餌の製造

連 携

クラスターの核となる加工施設

- ・HACCPの取得、高度化(FDA、EU)
- ・出荷先国のニーズに合わせた養殖魚の加工

外商

·高知県養殖魚輸出促進協議会 ·宿毛湾養殖魚外商推進協議会

観光·体験

・ブリ等養殖漁場見学

道の駅 飲食店 宿泊施設

·飲食、直販

地域を主体とした プロモーション活動の展開

種苗供給

・早期種苗による大型魚生産

\[\frac{1}{5}

養殖生産施設

・人工種苗による安定生産

供給

人工種苗生産施設

- ・ブリ人工種苗供給
- ・早期採卵の導入

人工種苗生産施設

・クロマグロ人工種苗供給